争犯) 	下大小	測定調											
事	務事業	名称	決算関係事務	务										
	測定年	度	2020	(R2)年度			部		会計課		課		会計課	
市長	公約と	の関係	所信表明		市	可政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標	6.	計画の推進し	こ向けた基	盤づくり	•					
総	合計画	体系		策目標	31	1.持続可能な	行財政運	営を進めます						
4 1	5 沙 吉 -	キ つ 押 !		計画名										
1. 寺	₱伤 事 え 種類	業の概要		 部管理		 特性			<u></u> 車		区分			7
	事業期		k 1	<u>即日廷</u> 不明		1寸1工	年度	~	7 177		区刀		川文上 1 白巾 目	年度まで
	艮拠法 令		地方自治法	1 /			1/2	<u> </u>					≣	1200
	系補助金			サンセット ~										
	附属機													
	事業対象		メインタ-	ーゲット	議会、『									
			サブター	 -ゲット	市職員									
			ターゲットが	抱える課題		出予算の執行	」の実績や	市の財政状況	兄が明らか	にされなくな	 る。			
						, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7,211					
			ターゲットが	抱える誄越										
	めざす あるべき	次												
	夏が解決	さした状	決算書等を認	算書等を議会、市民に公表し、市の財政状況がいつでも知り得る状態。										
	態)													
	事業概	要	一会計年度は	こおける歳	入歳出子	算の執行の	実績や収え	支状況を明ら れ	かにするた	め、決算を調	制製する。			
2. 🗆	コジック	モデル	及び指標設	 }定										
	. • •	• •		アウト	カム			アウト	プット		<u> </u>	インス	プット	
				(活動交				(活動				(活		
	ロジックモデル						決算書等	を通じて市の	財政状況	を明らかに	適正な収力	くと支出を通	じて、決算	を調製す
	ジックモ	デル						を通じて市の 等に公表してい		を明らかに	適正な収 <i>力</i> る。	くと支出を通	じて、決算	を調製す
	ジックモ	デル								を明らかに		と支出を通	じて、決算	を調製す
	ジックモ	デル		アウト	カム			等に公表してい	いる。	を明らかに				を調製す
	ジックモ	デル		アウト (活動な					プット	を明らかに		と支出を通 イン (活	ブット	を調製す
	ジックモ	デル					し、市民等	等に公表してい アウト (活動	づット 結果)			インフ	ブット	を調製す
							し、市民等	等に公表してい アウト (活動 及び各特別会	プット 結果)	詳 今の油	る。	インフ	ブット 動)	を調製す
		デル 説明					し、市民等	等に公表してい アウト (活動	プット 結果)	詳 今の油	る。	イン (活	ブット 動)	を調製す
	指標	説明					し、市民等一般会計算認定を	学に公表してい アウト (活動 及び各特別会 受けた会計数	プット 結果) <計のうち、 (単位	、議会の決	次算を調象	イン (活 関した会計数	プット 動) 単位	会計
指標	指標		Da	(活動な	的果) 単位	DE	し、市民等一般会計算認定を増加	デに公表してい アウト (活動) 及び各特別会 受けた会計数 加することが良	プット 結果) 計のうち、 単位 といとされる	、議会の決 会計 が指標	る。 決算を調集 増加	イン (活 関した会計数 ますることが良	プット 動) 単位 とされる	
指標設	指標	説明種類	R2		<u>劝果)</u> 	R5	し、市民等一般会計算認定を	学に公表してい アウト (活動 及び各特別会 受けた会計数	プット 結果) <計のうち、 (単位	、議会の決	次算を調象	イン (活 関した会計数	プット 動) 単位	会計
指標設定	指標指標	説明		(活動な	的果) 単位	R5	し、市民等一般会計算認定を増加	デに公表してい アウト (活動) 及び各特別会 受けた会計数 加することが良	プット 結果) 計のうち、 単位 といとされる	、議会の決 会計 が指標	る。 決算を調集 増加	イン (活 関した会計数 ますることが良	プット 動) 単位 とされる	
指標設定	指標指標	説明種類		(活動な	的果) 単位	R5	し、市民等 一般会計 算認定を 増加 R2	学に公表している。	プット 結果) 会計のうち、 (単位 そいとされる R4	、議会の決 会計 が指標 R5	る。 決算を調象 増加 R2	イン (活 以した会計数 することがほ	プット 動) 単位 きいとされる R4	会計 指標 R5
指標設定	指標数値	説明 種類 目標 見込み)		(活動な	対果) 単位	R5	し、市民等 一般会計 算認定を 増加 R2 8	学に公表している。	ブット 結果) 会計のうち、 (単位 もいとされる R4	、議会の決 会計 が指標 R5	る。 決算を調象 増加 R2 8	イン (活 以した会計数 することがほ	プット 動) 単位 さいとされる R4 8	会計 指標 R5
指標設定	指標数値	説明 種類 目標 見込み) 実績		(活動な	対果) 単位	R5	し、市民等 一般会計 算認定を 増加 R2 8 8	デに公表してい アウト (活動) 及び各特別会 受けた会計数 III することがほ R3 8	ブット 結果) 会計のうち、 (単位 いとされる R4 8	、議会の決 会計 5指標 R5 8	る。 決算を調象 増加 R2 8 8	イン (活 とした会計数 することがほ R3 8	プット 動) 単位 さいとされる R4 8	会計 指標 R5 8
指標設定	指標数値指標数値	説明 種類 目標 見込み) 実績		(活動な	対果) 単位	R5	し、市民等 一般会計 一般記定を 増 R2 8 8 9 7 8 8	デに公表してい アウト (活動) 及び各特別会 受けた会計数 叩することがほ R3 8	プット 結果) 計のうち、 単位 とされる R4 8 0% 出決編集し	、議会の決 会計 5指標 R5 8 3 4 3 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4	る。 決算を調集 増加 R2 8 8	インで (活 とした会計数 はすることが良 R3 8 10 をの歳入歳出 こおいて原説	プット 動) 単位 といとされる R4 8 0% 出決算書及	会計 指標 R5 8 び決算概

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	0.80
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.15
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	5,566	6,122	6,071		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	142	0	8,286		
墲	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	5,708	6,122	14,357		
	物件	費計	530	554	688	596	115%
		歳出計	6,238	6,676	15,045		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	<u>.</u>	0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	6,238	6,676	688	596	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和元年度の決算を調製し、歳入歳出決算書(実施収入に関する調書・歳入歳出決算事項別明細書・財産に関する調書を含む)及び決算概要説 明書を編纂した。

6. 今後の方向性

区分見直し

今後の 今後も正確に、効率的かつ効果的な決算書等の調製作業に努めるとともに、ペーパーレス会議に活用できるようなPDFデータの作成、併せて印刷 取組方針 冊数も削減できるよう検討する。

事系	多事	業実績	測定調	書										
事	務事	業名称	出納事務											
	測定	年度	2020	(R2)年度			部		会計課		課		会計課	
市長	公約	との関係	所信表明	月	市	政運営方針	R2		R3		R4			
			基	本目標	6.	計画の推進に	こ向けた基盤	発づくり						
総	合計	画体系		策目標	31	.持続可能な	行財政運営	を進めます						
4 	マケー	5 株 つ 畑 「		行計画名										
Ⅰ.	● 7分 = 種	事業の概義]部管理	<u> </u>	 特性		力並	 事務		区分			押車数
	事業		Γ.	不明	月 月	1011	年度	~	7 477					年度まで
		令等	地方自治法		•			<u>-</u>					<u> </u>	1 2 2 1 1
関係	系補且	加金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称												
			メインタ	メインターゲット 債権者、債務者 (情務者) (情務者) (情務者) (情報者)										
	事業	対象	サブタ-	ーゲット										
			ターゲットが	抱える課題	債権、債	養を確実に	覆行できない	/ \ ₀						
			ターゲットが	(均ラス) 野野										
			メーナットが	ではんる味色	:									
đ		き姿 決した状	正確かつ迅	速に債権、	責務を履行	行している状態	能。							
	事業		②小切手に ③物品管理	関すること 契約(指定金の需給計画録 運用及例)	金融機関 こと iの策定 び記録管	、保管及び記) に関すること 理 出納事務								
Z. F		7 - 1 10	及 O 1日1示点	アウト				アウト				イン		
				(活動ダ	<u>为果)</u>			(沽動	結果)			(活	動)	
D	ジック	モデル					市の歳入・		に収入・支む	出できてい	山州事務を円屑に美施りる。			
				アウト (活動ダ				アウト (活動	ブット 結果)			イン: (活		
	指標説明			(12 27)	単位		正確に正当	に歳入科目	目ごとに収入 支出できた作 単位	牛数 件		支出の処理(牛数 単位	件
指		標種類	DO	D0	D4	DE			見いとされる			することが月		
標	指標	目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
指標設定	惊 数	日 日 信 (見込み)					1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000	1,810,000
	値	実績					1,756,167				1,756,167			
	ì	達成度						10	0%			10	0%	
	分析						支払件数に	t1,756,167 <mark>1</mark>	ごいたが、今 牛であった。 入し、正当か	すべて適	支払件数に	牛を見込んで は1,756,167년 ひび支出の気	牛であった。	すべて適

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	3.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	1.60
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	21,468	24,853	24,723		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	4,178	3,396	4,318		
ᆂ	件 費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
111		人件費計	25,646	28,249	29,041		
	物件	費計	1,776	1,837	1,270	6,039	21%
		歳出計	27,422	30,086	30,311		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債	<u>.</u>	0	0	0	0	
	その	他	3,440	2,708	0	0	
		歳入計	3,440	2,708	0	0	
		一般財源	23,982	27,378	1,270	6,039	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>現金等の管理、基金の管理及び運用など、出納事務に係ることを適切に実施した。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

〒1800 取組方針 法令に基づき、適正かつ効率的な会計事務の執行管理を行い、日々誤りがないように厳正に取り組む。

事系	务事	業実績	測定調	書										
事	務事	業名称	審査事務											
	測定:	 年度	2020	(R2)年度			部		会計課		課		会計課	
市長	公約	との関係	所信表明			市政運営方針	R2		R3		R4			
			基法	本目標		6.計画の推進	こ向けた基準	盤づくり						
総	合計i	画体系		策目標		31.持続可能な	行財政運営	含を進めます						
, =	- 7 <i>-</i>			計画名										
1. 事		事業の概		фг <i>5</i> 5ст н				内部事務			豆八		加山大力な	加事多
	事業:		Pyi	部管理 不	田	特性	年度 ~			区分		一般内部管	年度まで	
		·····································	地方自治法	<u> </u>	71		十尺							十尺よく
-		金名称	7077 11 11 12	カロ行法 サンセット - -										
		機関名称		リンセット ~ ~ ~										
און ניצו	事業対象		メインター	ーゲット	各課	の支払い事務等	に関与する							
			サブター	• • •	П н/к	少人四个事初刊		NIM C						
			ターゲットが	• • •	支 出	に関する書類の	不備や不道	童切か支払ル	の発生を	佐止できなし	`			
							. I . NHI / . I .Y	<u> </u>	V 7 JL 1 L C	<u>улт СС/4 (</u>	0			
			ターゲットが	包える課題	<u> </u>									
	めざす				•									
	夏が解	き姿 注決した状	各課が支出に	・課が支出に関する事務を適切に遂行し、正当債権者への債務を確実に履行できる状態。										
	態)												
			①支出負担行)支出負担行為の確認に関すること										
	事業	概要	②収入及び支出命令書の審査に関すること ③枚方寝屋川消防組合における審査事務											
			③枚万寝屋)	川消防組合	合におり	ける番食事務								
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標設	定										
				アウト (活動:			アウトプット (活動結果)					イン: (活	プット 動)	
				(70 3)				(70 3)				(/⊔	<i>3</i> 37	
	ジック	モデル					士の住物	こかなりを足な	ニナフたよく	カナル 海岸	11			
							市の債務をが整ってい	と確実に履行 いる。	丁り るためり	ク文払华畑	審査事務を円滑に実施する。			
				アウト	+ /			고스니	プット		インプット			
				(活動				(活動				イン、		
								+u. ~ / r		» 				
	垖	標説明					番鱼を終るの件数	と、支出の処	埋に進んだ	2.文出命令	支出命令の)件数		
	10	リボロルウリ					マノIT 数							
					単位	Ī.			単位	件			単位	件
指		標種類	DO	Da	D.4	DE]することが月				することが		
標	指標	目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
標設定	数	(見込み)					110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
	値	実績					107,732				107,732			
	į	達成度						10	0%			10	0%	
							110,000件	を見込んでい	ハたが、今年	ー 年度の総件	110 000/45	た目はしてい	」 ハたボ △△	「唐の蚣肿
		分析					数は107,7	32件であった	き。 すべての	の支出命令	110,000行 数は107.73	を見込んでい 32件であった	たんか、写明と。すべての	- 皮い秘件)支出命令
							害について 行った。	て、適正に審	盆し文出∅)処埋を				
							11 /10				書について、適正に審査を行った。			

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	4.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	29,419	29,732	29,426		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	224	139	0		
ᆂ	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	29,643	29,871	29,426		
	物件	費計	4	0	0	0	_
		歳出計	29,647	29,871	29,426		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		3,975	4,008	0	0	
		歳入計	3,975	4,008	0	0	
		一般財源	25,672	25,863	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>公金の支出収入の方法など多様化、複雑化している中、支払過誤が発生しないよう厳正な審査を実施した。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 適切な提出書類になるよう各課担当者に対し助言等を行うと共に、法令に基づき適正かつ効率的な審査業務を実施していく。

事剂	务事	業実績	測定調	書										
事	務事	業名称	会計課運営	事務										
	測定	年度	2020 (R2) 年度 所信表明				部		会計課		課		会計課	
市長	公約	との関係	所信表明]		市政運営方針	R2		R3		R4			
				本目標		9.施策体系外					•			
総	合計	画体系		策目標		99.施策体系外								
1 	三公石			計画名										
1. 寻	*/労ョ 種類	事業の概義		部管理		特性		 	内事務		区分	F	底務的内部 ⁶	普理事務
	事業		1 1		明	1912	年度	~	1 J + 1/J		<u> </u>	"		年度まで
			決裁	<u></u>		=		<u> </u>						
関係	系補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称												
			メインター	ーゲット	会計	課職員								
	事業	対象	サブター	ーゲット										
			ターゲットが	抱える課	題 会計	課の運営を円滑	に図る必	要がある。						
			ターゲットが	抱える課	題									
8	めざす	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~												
đ	あるべ	き姿	2 連内の帝務	事務が海	正に実施	おとれ 会計管理	老乃びる	と計理の事務	が田滑に	雷労されている	る比能			
(課題	直が解	一次した仏	m火 1 √ ン ツングユ	内の庶務事務が適正に実施され、会計管理者及び会計課の事務が円滑に運営されている状態。										
	態)												
	事業	概要	課の運営業	務 ———										
2. □	ジッ	クモデル	及び指標部	及び指標設定 アウトカム アウトプット マウトプット インプット										
					トカム か効果)				・フット 結果)				フット 動)	
				(/0 封				\/D /				<u> </u>	<i>3</i> /J /	
	:: <i>h</i>	⊤ ≕												
ш	ンツク	モデル												
					トカム				プット		インプット			
r				(活動	効果)			(活動	結果)			(活	動)	
	指	標説明												
塢	指	標種類			単位				単位				単位	
標		1示1主天	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
指標設定	指標数	目標												
疋	数	(見込み)												
	値	実績												
	į	達成度												
		分析												

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	8,746	8,527	8,463		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	112	0	0		
ᆂ	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出		附属機関委員	_	_	0		
ш		人件費計	8,858	8,527	8,463		
	物件	-費計	12,419	12,621	12,356	12,441	99%
		歳出計	21,277	21,148	20,819		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	Į	0	0	0	0	
	その		8,122	8,093	8,168	8,169	
		歳入計	8,122	8,093	8,168	8,169	
		一般財源	13,155	13,055	4,188	4,272	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>課内の庶務事務課内の庶務事務を適切に実施し、会計課の事務を円滑に運営した。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

今後の 取組方針 引き続き、適正な事務処理に努める。